

学校評価（中間）の結果をお知らせします。

学校教育活動の改善に向け、学校評価を行いました。評価をもとに反省会議を開き、課題解決の方策を検討しました。今後、改善を進めます。

平成30年度 北海道北広島西高等学校 学校評価 【中間】

1 重点目標

- (1)「学び直し」と「キャリア教育」を軸に、学習意欲を喚起し、確かな学力の向上を図る。
- (2)教育活動全般を通じて、自主性・自律性を育成し、規範意識の向上に努める。
- (3)地域との連携・協働を深め、地域の教育資源を積極的に生かした教育活動を展開する。

2 経営方針

- (1)主体的・対話的で深い学びにより、社会で生きる知識・技能を確実に習得させる。
- (2)深い自己理解にもとづき適切に進路を選択し、自己実現を図る力を育成する。
- (3)帰属意識や自己有用感を高め、自他の生命を大切に、心豊かに逞しく生きる生徒を育てる。
- (4)学校課題を共有し、一丸となって解決に取り組み、教育活動の改善・充実に努める。
- (5)教育公務員としての職責を自覚し、服務規律の保持に努め、信頼される学校づくりを進める。
- (6)「働き方改革」の推進に向けて、学校運営体制の改善・充実に努める。

3 評価 評価の最大値：4.0 「保護者の評価」はP T A役員を対象に実施（回答数34）

分掌	評価項目	教職員の評価	保護者の評価
総務	(1) 学校だより・ホームページ等での情報発信を通じて、保護者との情報共有や連携を図っている。	3.4	3.1
	(2) P T A活動が活発に行われている。	3.3	3.3
	(3) 施設・設備の点検・整備や防災教育の充実により、生徒が安全・安心に生活できる環境・体制を整えている。	3.2	3.2
学習指導	(4) 「学び直し」の取組を軸に、基礎・基本の徹底等、学力の向上を図っている。	3.2	3.3
	(5) 授業規律を徹底し、主体的・協働的に学習する態度の育成を図っている。	2.9	3.1
	(6) 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して、授業改善に取り組んでいる。	3.0	3.0
生徒指導	(7) 規範意識の向上と基本的生活習慣の定着に取り組んでいる。	3.4	3.2
	(8) いじめの未然防止・早期発見・早期解消に取り組んでいる。	3.4	3.1
	(9) 事故や問題行動等の未然防止に向け、開発的・予防的な指導や相談に取り組んでいる。	3.3	3.2
生徒会指導	(10) H R活動や生徒会活動等を通じて、自主性・自律性を育み、責任感や実践力のある生徒を育成している。	3.4	3.2
	(11) 部活動の活性化を通じて、帰属意識を高め、心豊かにたくましく生きる生徒を育成している。	3.1	3.1
	(12) ボランティア活動や、地域と連携した行事等の実施を通じて、自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	3.5	3.4
進路指導	(13) 生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導（キャリア教育）が行われている。	3.1	3.1
	(14) 外部の教育力を積極的に活用し、広い視野で、進路を切り拓く意欲と、社会人として必要な能力の向上を図っている。	3.2	3.0
	(15) 説明会等を通じて、保護者に進路情報の周知が行われ、適切な進路選択に向けて、保護者との連携が図られている。	3.2	3.4
保健相談	(16) 健康で安全な生活に向けて、自己管理ができるよう、意識の高揚と実践力の育成を図っている。	3.2	3.1
	(17) 各種健康診断や学習・生活環境の整備等を通じて、健康安全管理体制の充実を図っている。	3.3	3.2
	(18) 教育相談体制の充実により、個々の生徒に応じた適切な支援を行っている。	3.7	3.1
学校運営	(19) 「北西ビジョン」を踏まえた明確な目的・目標のもと、職員が一丸となって教育活動の改善・充実に取り組んでいる。	3.0	3.1
	(20) 教育のプロとしての自信と使命感を持ち、生徒や保護者、また地域から信頼される職員となるように努めている。	3.2	3.2
	(21) 「働き方改革」の推進に向けて、職員の意識改革や学校運営の工夫・改善を図っている。	3.0	3.1